



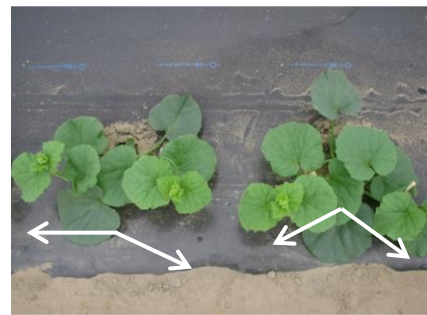
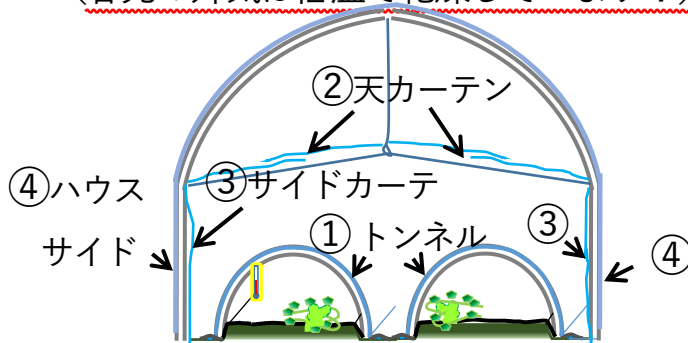
向こう1ヵ月は高温となる可能性が高い！

- ・ハウス・トンネルの保温・換気をこまめに行いましょう
- ・害虫の発生が早いと予想されます。早めに対策を！
- ・ハウス早熟栽培の生育の進みは早い傾向です。
- ・トンネル栽培ではマルチ内の水分量を確保し、活着が遅れないよう注意しましょう

ハウス早熟栽培

- ・ハウス内は、日中30℃以下、夜間12℃以上、地温16℃以上(深さ10cm地点)で管理
- ・夜間の気温低下は、温度を見ながら早めに保温資材で被覆し、暖気を逃さない
- ・朝の気温が低い場合は、温度の上昇を確認後、徐々に換気する

Point 高温になってしまった場合は、一気に開けずに少しずつ開けて焼けを防ぐ
(春先の外気は低温で乾燥しています！)



▲換気と保温の手順 (換気は①→④、保温は④→①)

▲写真 誘引前の子づる配置

- ・子づるが15cmくらいで、長さが揃った2本を残し、その他はかき取る
- 基本的に第2葉および第3葉の子づるを残す
- ・片側誘引するまでの子づるは、うねに平行か通路側に伸びるように配置する (写真)

トンネル早熟栽培

- ・第3葉が10円玉大の頃に親づるの摘心を行う
- ・畑土に十分な水分があることを確認しマルチを張る
- 不足であれば灌水し、少しなじんでから作業に入る

Point 今年乾燥続きのため、土壌水分に特に注意！

- ・マルチ・トンネルは早目に設置して地温を確保

Point <アブラムシ類防除>

- ・育苗期後半に殺虫剤を育苗ポットに灌注する
 - ・定植時には植穴に粒剤を処理する
- (薬剤によって株元土壌混和、植穴処理土壌混和する)

▼育苗床の地温設定目安

生育ステージ	地温
鉢上げ～活着	25℃
活着～鉢ずらし	22℃
鉢ずらし～定植3日前	20℃
定植3日前	(通電停止)

問い合わせ先：

庄内総合支庁 農業技術普及課
酒田農業技術普及課

TEL：0235-64-2103
TEL：0234-22-6521

作成：庄内砂丘メロン産地
強化プロジェクト会議